

平成 17 年度 江戸川区「行政評価」事務事業分析シート

整理番号	4	作成日	平成 17 年 6 月 20 日
事業名	青少年の海外派遣事業「青少年の翼」		
所属名	経営企画部 文化課 都市交流係	電話番号	(03) 5662-6140 (直通)

事業の目的・課題	事業の目的及び概要
	区内青少年を海外数か国に派遣し、世界各国の人々との交流を通して、国際感覚を持った次代を担う人材を育成する。野村・立井国際交流基金を活用。 17年度実施概要：期間17.7.25～8.5（12日間） 派遣先4カ国（アメリカ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド） 派遣者80名（各コース20名）区内在住中学2年生～高校3年生
	事業の開始年度 平成15年度
	現在の課題

派遣先および現地プログラムの選定。
募集・選考方法。派遣人数。派遣団の男女構成比。
基金事業としての今後の見込み。
派遣後の人材活用。活動の場の提供。

対象	事業の対象者と動向	<input type="checkbox"/> 区民全体 <input checked="" type="checkbox"/> 対象年齢あり（ ）										
	[13～17歳の区人口・各年4月1日現在]	<input checked="" type="checkbox"/> 対象条件（区内在住の中学2年生から高校3年生）										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>14年度</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>対象の傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,853人</td> <td>26,728人</td> <td>26,796人</td> <td></td> <td>→ 変化なし</td> </tr> </tbody> </table>	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	対象の傾向		26,853人	26,728人	26,796人	
14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	対象の傾向							
	26,853人	26,728人	26,796人		→ 変化なし							

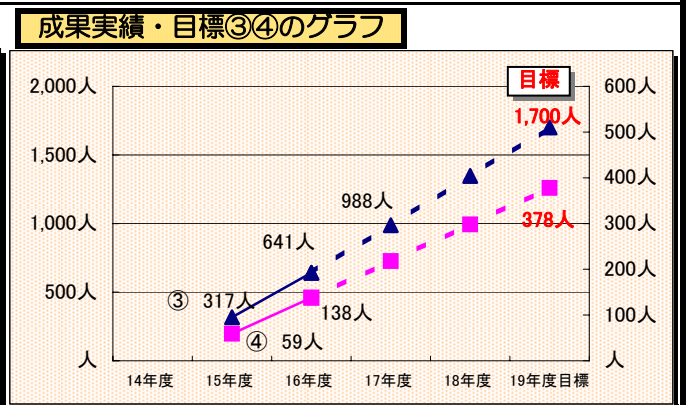
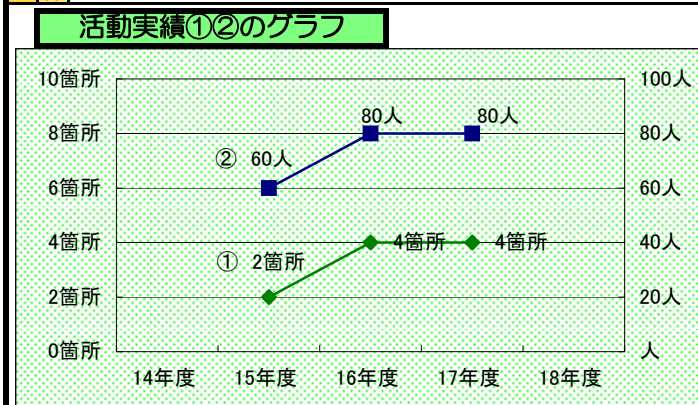
備考：

活動状況	活動指標						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動指標名</th> <th>活動指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 派遣先コース数</td> <td>派遣先のコース数</td> </tr> <tr> <td>② 派遣者枠人数</td> <td>年度ごとの各コースへ派遣した派遣者の合計数</td> </tr> </tbody> </table>	活動指標名	活動指標の説明	① 派遣先コース数	派遣先のコース数	② 派遣者枠人数	年度ごとの各コースへ派遣した派遣者の合計数
	活動指標名	活動指標の説明					
① 派遣先コース数	派遣先のコース数						
② 派遣者枠人数	年度ごとの各コースへ派遣した派遣者の合計数						

活動実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>14年度</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td></td> <td>2箇所</td> <td>4箇所</td> <td>4箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>60人</td> <td>80人</td> <td>80人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	①		2箇所	4箇所	4箇所		②		60人	80人	80人	
		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度													
	①		2箇所	4箇所	4箇所														
②		60人	80人	80人															

成果指標	成果・目標指標						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果・目標指標名</th> <th>成果・目標指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>③ 応募者人数累計</td> <td>派遣者募集に対する応募者の累計人数</td> </tr> <tr> <td>④ 派遣後グループ加入者数累計</td> <td>派遣後、区の国際交流事業等に協力するためのグループに加入した人数</td> </tr> </tbody> </table>	成果・目標指標名	成果・目標指標の説明	③ 応募者人数累計	派遣者募集に対する応募者の累計人数	④ 派遣後グループ加入者数累計	派遣後、区の国際交流事業等に協力するためのグループに加入した人数
	成果・目標指標名	成果・目標指標の説明					
③ 応募者人数累計	派遣者募集に対する応募者の累計人数						
④ 派遣後グループ加入者数累計	派遣後、区の国際交流事業等に協力するためのグループに加入した人数						

成果実績・目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>14年度</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度目標</th> <th>目標値設定の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>317人</td> <td>641人</td> <td>988人</td> <td>人</td> <td>1,700人</td> <td>派遣者全員(各年80名)が国際交流活動参画のため、グループに加入</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td></td> <td>59人</td> <td>138人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>378人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度目標	目標値設定の説明	③		317人	641人	988人	人	1,700人	派遣者全員(各年80名)が国際交流活動参画のため、グループに加入	④		59人	138人	人	人	378人	
		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度目標	目標値設定の説明																	
	③		317人	641人	988人	人	1,700人	派遣者全員(各年80名)が国際交流活動参画のため、グループに加入																	
④		59人	138人	人	人	378人																			



事業名 青少年の海外派遣事業「青少年の翼」

実施の根拠となる法令等 野村・立井国際交流基金条例

民間委託やボランティアなどとの協働の状況

なし あり

委託等の内容（現地事業委託

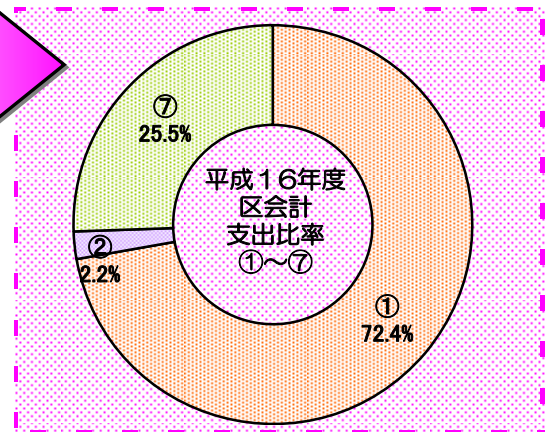
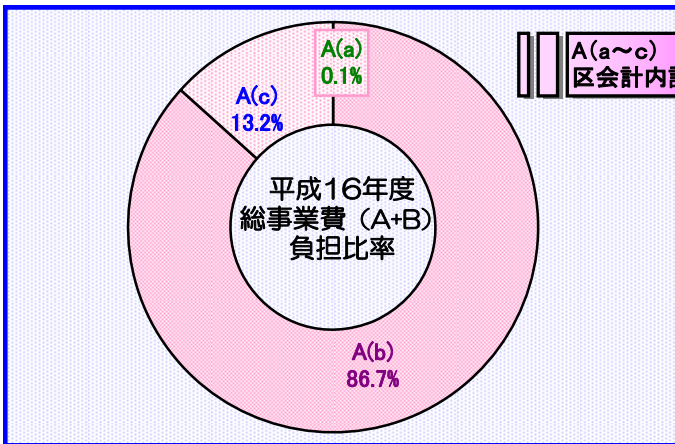
対象事業に関連する他の事業

	事業名	事業概要
①		
②		
③		

その他背景・他の自治体の状況等

中高校生の海外派遣事業：22区の状況 14区17事業

16年度総事業費（A+B） 32,265千円



A 区の会計内訳（a～c） 32,265千円

A(a) 基金利子（歳入）	33千円
A(b) 基金繰入金 等	27,966千円
A(c) 派遣者負担金（歳入）	4,266千円

B 利用者が事業者等へ直接支払う額

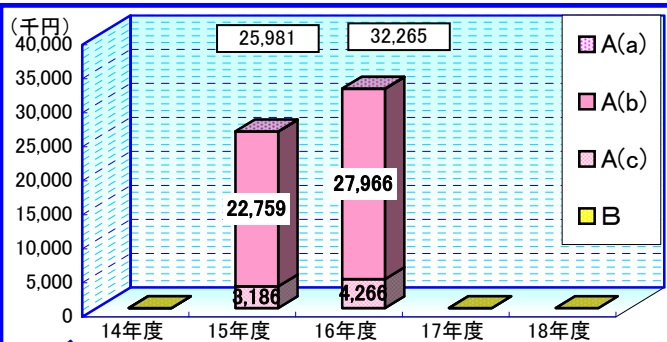
0千円

支出内訳（①～⑦）

① 委託料	23,345千円	派遣者旅費等
② その他	702千円	説明会費用、消耗品費等
③	0千円	
④		
⑤		
⑥		
⑦ 区職員人件費	8,218千円	

ア 常勤職員	1.0人
イ 非常勤職員	
ウ 臨時職員	

総事業費の経年変化（14年度～）



16年度の

派遣団員一人あたりの経費

403,313円

派遣団員一人あたりの公費負担分

349,988円

経費の説明

区職員人件費を除く派遣経費（270,000円）は、基金（区民からの寄付）と派遣者参加費（各派遣者54,000円を負担）で賄っています。

公費 a, b と利用者負担 c は
約 9 : 1 です

平成17年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

整理番号	4	事業名	青少年の海外派遣事業「青少年の翼」
-------------	---	------------	-------------------

所属名	経営企画部 文化課 都市交流係
------------	-----------------

所管課長評価

そう思う ⇔ そう思わない

評価項目	評点	5	4	3	2	1	備考
【必要性・代替性】							
1	区が実施すべき事業である。	○					区長期計画の基本目標として創設
2	目的を達成するために他の手段がある。				○		
【実績】							
3	目的を果たすために有効な事業である。	○					
4	事業の成果を上げている。		○				
【公平性】							
5	対象者や実施回数、助成額等は適切である。	○					
6	受益者負担を検討する必要がある。		○				参加費負担率が妥当であるかの検討は必要
【協働の可能性】 ※既に実施している場合は、拡大・維持・縮小の可能性として評価							
7	ボランティアやNPOの活用が可能である。		○				Gosford市への派遣業務について可能性有り
8	民間委託の可能性はある。			○			募集・選考を除く部分について可能性有り
【効率性】							
9	工夫や改善が必要である。				○		上記7,8の活用のための工夫・改善
10	経費を削減できる可能性がある。			○			7,8にリンクして職員経費が削減される

所管部長の意見

中高生時代の国際体験は、国際感覚を養うために重要である。本事業は、派遣者・保護者・学校関係者から高い評価を受けている。今後は協働による実施の可能性、効率化を考えながら推進することが必要。また、本事業は派遣者数を限定せざるを得ないので、単に派遣者数を増やすことだけを目標とすることは妥当でなく、継続することの方が大事。今後は派遣するだけの事業に止まることなく、派遣後の地域での活動を促進することが課題としてある。

平成17年度 江戸川区「行政評価」外部評価シート

整理番号	4	事業名	青少年の海外派遣事業「青少年の翼」
-------------	---	------------	-------------------

所属名	経営企画部 文化課 都市交流係
------------	-----------------

外部評価委員会評価

そう思う ←→ そう思わない

評価項目	評点	5	4	3	2	1	備考
【必要性・代替性】							
1	区が実施すべき事業である。	○					
2	目的を達成するために他の手段がある。				○		
【実績】							
3	目的を果たすために有効な事業である。		○				
4	事業の成果を上げている。		○				
【公平性】							
5	対象者や実施回数、助成額等は適切である。		○				
6	受益者負担を検討する必要がある。				○		
【協働の可能性】 ※既に実施している場合は、拡大・維持・縮小の可能性として評価							
7	ボランティアやNPOの活用が可能である。	○					
8	民間委託の可能性はある。			○			
【効率性】							
9	工夫や改善が必要である。			○			
10	経費を削減できる可能性がある。			○			

外部評価委員会の意見

- ・4カ国以外の派遣先も考えるべきではないか。
- ・派遣先が英語圏のみで偏りがある。近隣のアジア圏への派遣も検討すべき。
- ・アセアン諸国への派遣は、この年代の子どもたちにとって、様々な点で勉強になるはず。
- ・なるべく多くの子どもたちを派遣してほしい。利用者負担を多少高くすることで、公費の負担額を変えずに派遣者数を増やすという方法もあるのではないか。